

打合せ議事録	
件名	平成 28 年度第 1 回区教育行政連絡会（小学校の部）
日時	7 月 6 日（水）11 時 30 分～12 時 15 分
場所	住之江区役所第 3－3 会議室
参加者	敬称略・順不同 <p>【小学校長】粉浜小 栗田、安立小 佐藤、敷津浦小 荒木、加賀屋小 砂本、住吉川小 武部、北粉浜小 竹林、住之江小 木村、平林小 古山、加賀屋東小 立川、新北島小 藤本、南港光小 岡田、南港緑小 吉岡、南港桜小 岡井、南港渚小 谷、清江小 田中（全小学校長）</p> <p>【区役所】西原（区長）、安藤（副区長）、長船（課長）、森（係長）</p>
内容	<p>（① 5 月 30 日の子ども・教育部会の議事録に沿って長船より説明） （② 公設民営学校について長船より説明）</p> <p>【意見交換（来年度施策について）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施した事業は、来年度すべて継続してもらえるのか。（粉浜 栗田） ⇒年々増やしていくことはできない。どこかで増やせば、どこかを減らすことになる。 ・予算枠は増えないということか。（北粉浜 竹林） ⇒現状維持はしたいと考えている。市全体の方向性はすべての予算にシーリングがかかっている。 ・学習サポート事業はありがたい。 ・不登校児・保健室登校児も増えており、対応が大変になっている（加賀屋東 立川） ・発達障がいサポート事業はありがたい。授業の中でも使えるなど、運用をもっと柔軟にしてほしい。（南港桜 岡井） ⇒運用は教委が割と厳格にしている。柔軟な運用は難しいと考える。 ・それならば発達障がいサポの拡充をしてほしい。（南港桜 岡井） ・事業継続はお願いしたい。（南港渚 谷） ・発達障がいサポーターについて 校外学習等の付添いは日当（4,400）で交通費等も含まれる。 拘束時間で割り戻した場合に、時給との差が大きくなる。改善策をお願いした

い。(南港渚 谷)

・小学生から英語を！の流れになっている。英語をボランティアで教えてくれる方たちはいるので、その方たちに報酬を支払えるような仕組みがほしい。(南港桜 岡井)

・家まで遠いので学校が終わると、子どもたちは早く帰る。加賀屋塾のような事業があれば良い。校区内に学べる環境がなかなかない。塾に通っている子どもの数も、これまでの経験の中ではかなり少ない。(平林 古山)

・児童英検の受験をしたい。漢検を英検受験にかえられないか。(住之江 木村)
・国際交流イベントをしてほしい(例：現地とネットでつながる・ジャイカ・協力隊OB)(住之江 木村)

・国際色をだせるようなもの、区の特徴を教えたい。(例：図書館の本、音楽や映像など) 図書の充実は必要だと思う。(南港光 岡田)

・漢検は継続してほしい。(南港緑 吉岡)

・漢検と英検を選べるようにできないか。子どもの興味付けには検定の受験は良いと思う。(粉浜 栗田)

・スクールカウンセラーを毎週派遣してほしい。子や親で対応が必要なケースが増えており、隔週では追いつかない。(安立 佐藤)

・同じくスクールカウンセラー毎週ほしい。実は北粉浜の枠をもらったりしている。(粉浜 栗田)

【西原より】

・スクールカウンセラーや人の手当の必要性は認識している。
・学習意欲のある子どもを伸ばせるようにしたい。
・折角やる気が出ているのに、しんどいところに手がかかりすぎて、やる気のある子がおざなりになるのはもったいないと思う。

【長船より】

※発達障がいサポーターの報酬について

・日当 4,400 円について

	<p>当初は、時給 850 円 × 4 時間 = 3,400 円 プラス経費として 1,000 円（交通費、入場料等）の合計 4,400 円で計算 4 時間の根拠はなし 2 時間程度の校外学習もあれば、6～7 時間程度の校外学習もある為、間を取った</p> <ul style="list-style-type: none">・ 25 年度の幹事校長へ説明し、了承いただいている（26.4.1 要綱変更の為）・ 来年度以降の要綱変更は要相談
--	---